

(公表様式1)

福祉サービス第三者評価結果表

① 第三者評価機関

名 称	NPO法人シルバーサービス振興会
評価実施日	平成25年12月11日～12日
評価調査者番号	① 2404、B25084
	② B25083、S25135
	③

② 事業者

名 称 (法人名)	福島県ひばり寮 (社会福祉法人 福島県社会福祉事業団)	種 別	障害者支援施設
代表者氏名	理事長 太田 健三	定 員 (利用者数)	100 人 (90 人)
所在地	〒961-8071 福島県西白河郡西郷村大字真船字芝原29-4		
連絡先	電話番号：024-25-3112 FAX番号：0248-25-5038 ホームページアドレス：http://www.fukushima-sj.jp メールアドレス：hibari@snow.ne.jp		

③ 総 評

<p>◇ 特に評価の高い点</p> <p>1 地域生活移行等に向けた取り組み及び自立訓練事業への取り組み 身体障害者の更生訓練施設として長年培ってきた専門性を活かし、交通事故や脳血管障害などの中途障害者をはじめ社会復帰や地域生活移行を望む利用者にはリハビリなど自立訓練（県内唯一の自立訓練施設）を積極的に行うとともに、生活介護のサービスにおいても、本人の意向に寄り添って地域移行や出身地の施設等へ移る「ふるさと移行支援」に取り組んでいる。平成23年5月の新体系移行後9名が就労や地域生活移行するなど、効果をあげている。</p> <p>2 サービスの質の確保への取り組み サービス向上委員会を中心に、職場全体で自己評価、利用者によるサービスチェック、外部のサービスモニターの活用などを行い、問題点や課題を洗い出し、具体的なサービス改善に取り組んでいる。また施設長をはじめ「出来て当たり前、もっと上を目指して」の考えが職員に浸透し、自己評価も厳しい目線で行われ、目標を高く設定し取り組む姿勢が見られる。</p> <p>3 利用者本位に基づいたサービス実施計画の策定 個別支援計画は、多職種によるアセスメントを基に利用者も参加した「個別支援計画会議」で支援内容を本人に説明し理解と納得を得て策定している。1か月ごとに支援目標に添った実施状況になっているか否かについてまとめが行われている。計画の見直しも手順書でルール化</p>
--

され、利用者の個々のニーズ変化に応じたモニタリングを行い、取り組む体制が構築されている。

◇ 改善を要する点

1 地域との交流と連携への取り組み

法人を中心に課題に取り組める状況にあるため、社会資源の活用など地域との交流が少ない傾向が見られる。利用者の日中活動の選択肢や自己決定の機会を増やし、潜在能力を引き出していくことが求められる。新しい刺激に触れる機会を増やすことや活動内容を魅力あるものにしていくため積極的に地域資源の発掘、活用等をすすめるなど地域との交流、連携に取り組むことが望まれる。

2 利用者の好みや意見を反映した食事への取り組み

食事は「太陽の国」の全施設が外部業者による一括調理で提供され、個々の施設の利用者の状況や好みを十分に反映できていない。年2回のバイキング、週1から2回の選択メニューなど要望に応える取り組みも行われているが、特別な機会だけでなく、日頃利用者の嗜好や要望を反映できるような取り組みに期待したい。

④ 第三者評価に対する事業者のコメント

ご指摘を頂きました評価を真摯に受け止め、引き続き障がい者の自立支援と福祉向上に努めます。ご指摘を頂きました改善を要する事項につきましては、以下の対応を図ります。

- ① 中長期計画を踏まえ、今後事業計画へ反映させてまいります。
- ② 事業計画も含め、各計画等が利用者や家族に周知されるよう理解を促す取り組みの工夫をまいります。

⑤ 評価結果

別紙のとおり